

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

水試小割周辺に着色水塊が発見され、検鏡の結果、魚類に対して有害なヘテロシグマ・アカシオが最高で57,000cells/ml確認されました。

ヘテロシグマは被害が想定される細胞密度に達しており、天候が回復するとさらに増殖する可能性があるため、慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン (cells/ml)

		ヘテロシグマ・アカシオ
水試小割前	0m	747
	2m	8
	5m	0
	特に濃い所	57,000



漁業被害が想定される細胞密度
 ・ヘテロシグマ・アカシオ:
 10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)